

## 市川や我孫子で相次ぐ保育所の新設断念 少子化対策を急ぐも住民理解得られず！

「子どもの声がうるさい」、「朝夕の送り迎えの車が通行の邪魔になる」。そのような理由で保育所の開園を断念する自治体が相次いでいます。社会全体で少子化対策が求められている中で、松戸市のまわりでも、お隣の市川市をはじめ我孫子市などで、住民理解がえられず保育所の建設中止を決めました。

一昨年には、「子どもたちの声は騒音だ」とする住民からの申し入れを受けて、高さ3メートルの防音壁を約60メートルにわたり設置した福岡県内での事例が、大きな反響を呼びました。これ以降、全国の各地で、自治体と住民の“衝突”が多く見られるようになりました。

静かな住環境を守りたいという考えは、無視するわけにはいきません。しかし、保育というサービスは、活気があり、かつ、発展の望まれる住宅街にこそ必要なものであるという面があります。「日常の穏やかさ」と「活

発な子どもたちの成長」、そのどちらもが両立している地域こそが、健全で希望ある地域なのです。行政も議会も、これからは少子化対策を進めるにあたって、これまで以上に慎重かつ丁寧に、住民との関係を築く必要に迫られています。考え方の違いを超えて相互理解を得る努力が欠かせない時代になったのです。



## 松戸市が国基準の「待機児童ゼロ」達成！ 引き続き子どもを産み育てやすい松戸へ

左ページでは、保育所開園にまつわるトラブルについて書きました。一方、松戸市では平成28年4月1日時点において、国基準での待機児童ゼロを実現することができました。深刻な少子化に立ち向かい、出生率の向上を目指すことは、国の将来にかかわる大きな問題です。国基準の達成に満足することなく、これからもさらなる認可保育園の整備や小規模保育施設の増設、幼保連携の促進などを進め、全ての保育ニーズに対応していけるよう頑張ります！



### 各駅で演説しています！

地域との対話と交流こそが政治の原点と考えるみのわ信矢は、通勤時間帯の駅で街頭演説をしています。常盤平、八柱、五香、みのり台。そのどこかでお見かけの際は、ぜひお声がけください。みなさんからの声援を励みにがんばります！

**HPもご覧ください！** [みのわ信矢](#) [検索](#)

連絡先：松戸市常盤平西窪町20-16



## みのわ 信矢 プロフィール

- 昭和42年 松戸市常盤平生まれ
- 昭和55年 松戸市立常盤平第一小学校 卒業
- 昭和58年 青山学院 中等部 卒業
- 昭和61年 青山学院 高等部 卒業
- 最終学歴 青山学院大学 経営学部 卒業

### 市議会議員としての主な経歴

- 松戸市予算審査特別委員会副委員長
- 松戸市決算審査特別委員会副委員長
- 松戸市立病院建設検討特別委員
- 教育経済常任委員長
- 都市整備常任委員長

### その他の経歴

- ◇中央学院大学 法学部講師（地方自治論）
- ◇介護事業所 取締役
- ◇NPO法人地域政策研究所 理事
- ◇公益社団法人 松戸青年会議所 常任理事
- ◇松戸市子ども会常盤平地区 会長 など

### 趣味

- ◆楽器演奏（エレキギター）、読書、映画鑑賞
- ◆学生時代はバスケットボール部